

10月7日（月）全校朝会 校長先生のお話です

～一人一人がやるべきことを行動で表すことができるように～

おはようございます。お話をします。

土曜日は土曜授業公開でした。雨が降ったにもかかわらず、1000人以上の保護者のみなさんが参観に来てくれました。それだけ、清新一小の保護者の方は、皆さんのことを思い、教育に高い関心を持っているという証拠です。その高い関心に土曜日の授業は応えることができていたかどうかは、アンケートを観てみたいと思います。多くの保護者の方の感想をもらいたいので、みなさんからも提出してもらえようと言ってください。

さて、先週の金曜日には不審者対応による避難訓練がありました。今回は外部の警察の方に来てもらい、訓練のサポートをしてもらいました。最初から最後まで訓練の様子を見て、こんな感想を言ってくれました。「こんな学校見たことがない」でした。訓練での動きの速さ、集団行動がよくできていること、話を聴く態度が素晴らしいことなど、こんなにきちんとできる学校はなかったということです。静かに退場する姿見てさらに感動されていました。褒められることは気持ちがいいですね。校長先生も嬉しかったです。ただ、校長先生も先生方も、何回も見ているので、今回の避難訓練は良かったけども、課題もいくつかありました。整列するとき注意されているクラスもありました。先生方の指示がまだまだいるクラスがあります。先生の指示がなくとも、もっと一人一人が何をしなければいけないかということを行動で表してほしいと思います。みなさんはそれができる集団です。これからそういう機会が多くあります。今回の避難訓練で褒められたことを励みにしながら、今後に生かしましょう。お話を終わります。